



報道関係者各位

2013年10月2日
青森県立保健大学

青森県立保健大学の学生サークル活動について

課外活動によって学生が創造力を発揮し、実践的な集団活動を体験することにより、豊かな人間性を育むことが期待されることから、本学ではサークル活動が盛んに行われております。現在、本学では体育系15団体、文科系20団体の学生サークルがあり、日々の練習、大会への出場、施設慰問、学校訪問、ボランティア活動等、精力的に活動を展開しております。10月に開催される大学祭では、多くのサークルが日頃の成果を発揮しますが、大学祭以降の活動予定についてご紹介します。

① 『A-knot サークル』による料理教室

12月、地域住民の方を対象に、地元の食材を織り交ぜながらクリスマスにちなんだメニューを作り、試食するイベントを開催する。場所は保健大学A棟3階の調理室を予定。日時、講師等、詳細は未定。

【A-knot サークルについて】 代表: 栄養学科3年 米田真平

学生が楽しむことを前提に、地域や行政、大学と一緒に内容の濃い企画の立ち上げを行い、地域との絆を深める活動を目指すサークル。9月に開催した地域住民との郷土料理教室では、地元の栄養士を講師に招き、けの汁や若生(わかおい)昆布のおにぎり等を作り、参加者に好評を得た。詳細は別添「資料7-1」参照。

② 『りんごの会』による医療ゼミナール

11～12月ごろ、弘前大学や青森大学等の、東北の医療に携わる学生有志とともに、『ポスト医学生ゼミナール』を開催する予定。毎年夏に開催される『全国医学生ゼミナール』のミニ版で、学生が自主的に医療テーマを決めて討論する。日時、場所、テーマ等の詳細は未定。

【りんごの会について】 代表: 看護学科2年 浅井香澄

より良い医療について考えを深めるため、他大学の志を共にする学生と交流をしながら、医療について自主的に学ぶサークル。8月に山梨県で開催された、全国の学生によって企画・運営される『第56回全国医学生ゼミナール』に参加。また、CFS(慢性疲労症候群)についての理解を深める活動、ホスピス病棟の見学、難病フォーラムのボランティア等を行っている。

問い合わせ*****

青森県立保健大学

〒030-8505 青森市浜館間瀬58-1

TEL:017-765-2003 FAX:017-765-2188

担当: 教務学生課



報道関係者各位

2013年10月2日
青森県立保健大学

青森県立保健大学 A-knot サークルの活動について

～第一回料理教室（青森の郷土料理）の報告～

I. 企画概要

実施日：2013年9月21日（土）10:00～14:00
場所：青森県立保健大学 A棟3階調理実習室
対象者：一般（小学校中学年以上から）、及び学生
献立：若生のおにぎり、人参の子和え、みずの炒め物、けの汁、けいらん
講師：長尾律子（栄養士会から派遣）
参加費：500円

II. 企画コンセプト

色々美味しいものを食べたい、しかしお金がない、地域と交流もしたい、保健大学の設備を十分活用したい、あおもり産品応援隊と協力して県産品も利用したい、という学生の意見を主軸として企画しました。楽しく、無理せず、お手軽に美味しいものを、というコンセプトにしました。

III. 企画反省と今後について

当日参加者は学生を含み35名、親子連れ以外は各班に学生が混じる形で行いました。良かった点は参加者が皆満足してくれたことで、アンケート結果でも参加者全員が良かったと回答してくれており、次回行って欲しい企画も様々あげられていたこと。悪かった点はギリギリまで粘った自由ヶ丘町会からの参加者が取り消されたためにほぼ身内、口伝えの参加者となったこと。次回はアンケートと学生の意思により、12月にクリスマス料理教室を企画する予定です。



問い合わせ*****

青森県立保健大学

〒030-8505 青森市浜館間瀬 58-1

TEL: 080-5573-4084

e-mail: auhw.aknot@gmail.com

担当: A-knot サークル代表 米田真平
